

南海トラフ地震臨時情報について

総務課防災危機管理室 ☎ 25 1118



内閣府ホームページ

南海トラフ地震臨時情報が発表されたら！

南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合や、地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合などに、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。発表された内容に応じて、事前避難や地震への備えの再確認など、必要な防災対応をとみましょう。

●南海トラフ地震とは

駿河湾から遠州灘・熊野灘・紀伊半島の南側の海域および土佐湾を経て日向灘沖までの海底のプレート境界で発生する地震が「南海トラフ地震」です。

マグニチュード8～9クラスの地震が
今後30年以内に発生する確率は70～80%

過去より繰り返し発生しています

地震の発生のしかたもさまざまです



●想定震源域で、東側と西側で別々に発生する場合（半割れ）もあり、これらが連続して発生することもあります。

西側で発生

鳥羽市被害予想
予想震度：4～5弱
津波高：3～5m



東側で発生

鳥羽市被害予想
予想震度：6強～7
津波高：5～10m



発表後にとるべき行動



M6.8以上の地震、通常と異なる
ゆっくりすべりなどの現象発生

5～30分後

南海トラフ地震臨時情報（調査中）

2時間後～

南海トラフ地震
臨時情報
（巨大地震警戒）

南海トラフ地震
臨時情報
（巨大地震注意）

南海トラフ地震
臨時情報
（調査終了）

発表される情報

少なくとも1週間

津波避難が
間に合わない地域
事前避難



地震への備えを
再確認

地震の発生に
注意しながら
通常の
生活を行う



とるべき行動